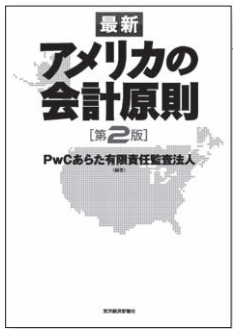


# 書籍紹介



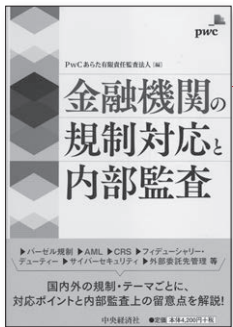
## 成長への企業変革 —ケイパビリティに基づくコスト削減と 経営資源の最適化

(2017年11月22日)  
本書では、コスト構造と戦略とを適合させ、それを維持するための組織再編を行うことで、価値を創出し、競争を上回る業績を達成し続ける方法をご紹介します。これまで多く見られるようなコスト削減のアプローチとは全く異なり、自社の差別化されたケイパビリティに資金を集中させることで成長を実現し、さらにその改善を維持するための組織再編を行う手法や、具体的事例、実践的なアドバイスを豊富に掲載しております。  
(ダイヤモンド社/PwC Strategy&)



## 最新 アメリカの会計原則 (第2版)

(2017年10月6日)  
本書では、アメリカの会計基準について、その概略および実務対応を取り上げています。事例を豊富に取り入れ、主要テーマ別に会計処理および開示について平易に解説した内容を、主に2017年3月時点で有効な基準を対象としてアップデートしました。また、IFRSおよび日本の会計基準との比較を行っています。  
(東洋経済新報社/PwCあらた有限責任監査法人編)



## 金融機関の規制対応と 内部監査

(2017年9月21日)  
近年、日本の金融機関は、国内での各種規制対応に加え、海外当局が要請する複雑な規制への対応を余儀なくされています。また、金融機関の外部環境の変化に伴い、フィンテック導入によるリスクの高まりやサイバーセキュリティへの対応も喫緊の課題となっています。そして、このような規制対応において、内部監査の実施が要件とされることが増えてきています。本書では、金融機関が対応すべき最近の国内外の規制・テーマごとに、規制対応のポイントと内部監査上の留意点を解説しています。  
(中央経済社/PwCあらた有限責任監査法人編)



## IFRS「株式に基づく報酬」 プラクティス・ガイド

(2017年6月23日)  
本書では、IFRS第2号「株式に基づく報酬」を取り上げています。IFRSを任意適用する日本企業にとって難解な基準の一つであるIFRS第2号について、ケーススタディを多く取り入れ、簡単な図表と平易な言葉で実務における適用について解説しています。2016年6月に公表された明確化の修正基準についてもカバーした最新の内容になっています。  
(中央経済社/PwCあらた有限責任監査法人編)



## 実務入門 IFRSの新保険契約

(2017年10月27日)  
本書は、IFRS第17号「保険契約」について説明しています。具体的には、現行の会計基準から大きく変化した保険契約の測定についての設例や仕訳例、表示・開示の要求事項とそのひな型、新しい基準における主要な業績指標の例、経過措置および適用において想定される実務上の課題を中心に説明しています。  
(中央経済社/PwCあらた有限責任監査法人編)



## サイバー攻撃に勝つ経営 —先進企業にみるCISOの挑戦

(2017年10月5日)  
「サイバー攻撃に勝つ経営」を実践するため、日本企業5社の経営者やセキュリティリーダーを徹底取材し、各社の取り組みに基づき、経営陣との連携、防御の体制、リーダーの人選、担当者の育成など、セキュリティリーダーシップの勤所を一冊にまとめました。  
(日経BP社/PwCコンサルティング合同会社山本直樹)



## グローバル企業の 移転価格文書の作り方 — BEPS Transfer Pricing Documentation in Japan

(2017年7月25日)  
本書には移転価格文書化に関する実務的な内容記述の他、英語対訳、日英用語対訳リストを設け、海外子会社との意思疎通およびグループ企業の管理に役立つ工夫が盛り込まれています。BEPSを巡る状況下で、親会社として移転価格文書化義務の適切な遂行およびグループ企業に係る諸管理を行う日本企業に役立てていただける1冊です。  
(中央経済社/PwC税理士法人編)



## プラクティス IFRS

(2017年6月23日)  
本書は、IFRSの実務に関与する読者に、わかりやすくIFRSの趣旨と本質を伝えることを主眼としています。IFRS適用実務上、一般的に重要な項目を重点的に解説しつつ、日本基準との主要な差異や実務上の留意点なども解説しております。また、各章冒頭に、見開きで重要ポイントの概説などを行うとともに、図表なども多用し、本質や重要な点が伝わるよう、工夫をしています。  
(中央経済社/PwCあらた有限責任監査法人編)